

支部だより

マニラ支部再開

先ず経緯を若干説明します。約10年ほど前から支部は年に2回ほど集まり飲み会をしていました。最初は大阪外語の支部と合同でした。数年後、大阪側の会員数が増えたので東京側は独自にやってみようとのこととなり、それ以後分かれて数年東京外語会マニラ支部独自で続けてきました。しかしながら、前支部長の小林慎治(S昭31)氏が健康優れず、活動停止が3年ほど続きました。しかも小林氏が昨年1月に亡くなりました(合掌)。後事を託されていた私(斉藤勝春、S昭43)の怠慢のためつい先日まで眠っていました。ところが救世主が現れました。野村愛さん(Ph平1)がフィリピンと仕事の交流が頻繁にあるということで、マニラ支部の幹事役を引き受けられ、当地の日本語新聞であるマニラ新聞勤務で大阪側幹事の橋本氏の協力を得、会員を発掘、ついに2月28日、マニラ首都圏の日本料理屋でマニラ支部再開第1回の飲み会が開催されました。バンザーイ。

先ず野村さんから再開に至った経緯を説明いただき、眠っていた理由を斉藤がお詫びかたがた説明。出席者11名の自己紹介。支部長の選出。中原秀夫さん(U昭48、新日鉄)が引き受けてくださいました。中原支部長はタガログ語で挨拶されましたので語学学習談義が活発になり、我が大学ならではの雰囲気でした。出席された会員は他の海外支部同様、商社、銀行、保険会社の駐在員、留学生などですが、中に森隆之さん(Ph平16、岐阜県警)が語学研修に来ておられ、地方でもそういう言葉が役に立つ時代になってきていることが分かりました。

先ずは更なる会員の発掘、名簿整理を進め、マニラ支部活動を発展させることを誓い散会しました。ご存知の通り、大阪外語は無くなりました。しかし卒業生はおり、大阪側から支部長の方に前と同じく合同で活動できないかと打診があったそうです。異存は無く、これに関して

も大阪側と連絡を密にし企画します。

出席者(既出以外)：梨本博(Pr平1、三菱商事) 三木朝子(R昭55、丸紅駐在員夫人) 岩崎浩美(Ph平16、アテネオ大学大学院留学生) 赤羽環希(Ph平15、NNA Philippines) 吉海江譲(C昭56、三井物産) 草田光逸(F昭50、伊藤忠商事) 西岡洋(E昭50、東京海上日動)

(斉藤勝春記)



シドニー外語会

1月17日(木)夏真っ盛りのシドニーで、シドニー外語会(東京・大阪・神戸3外大合同)がニュートラルベイ・タイレストランにて計23名の方々にご参加頂き、新年&新入会員歓迎外語会を開催しました。

新入会員の大隅国雄さん(U昭46)、小野貴嗣さん(E平12)、三上さん(神戸外語)を迎え、会長挨拶の後、自己紹介・近況報告を行い、話は旅行・スポーツ・レストラン・教育・マイホーム・仕事などなど多岐に渡り、あっという間の3時間半で大いに交流を深めました。23名という出席者は1982年のシドニー外語会発足以来最大で、昨年は7名の新規入会者がありました。また、昨年10月にはシドニー東西大学対抗ゴルフにおいて「シドニー外語チーム」は並居る競合を押しつけ堂々の2位に入り、その実力・知名度を大いに上げ、現在まさに最も鼻息の荒い(?)大学OB会となっております。これから(すでに)シドニーに留学・赴任・永住などで滞在

される方、是非ご一報下さい。次回は少し寒い時期(6-7月ごろ)を予定しております。

出席者:青木清久(I昭32)町田博淳(D昭46)大隅国雄(U昭46)四竈博信(R昭53)中尾尚子(T昭55)対馬正子(S昭56)高橋ゆり(B平2)福田圭馬(C平10)小野貴嗣(E平12)&パートナー

(福田圭馬記)



ソウル支部、新体制で会合定例化

東京外語会ソウル支部が昨秋から再開したことは先の会報でお伝えしました。その後、ソウル支部では07年12月、08年2月とほぼ2ヶ月に1回の割合で会合を開いています。特に今年2月26日に開いた第三回会合では新たなメンバーも加わり、拡大に向けた一歩を踏み出し始めています。

第三回会合は「宴会幹事」として獅子奮迅の活躍をして下さっているロッテアサヒ酒類の渡辺精一さん(D昭63)のご推薦でソウルの日本料理店で開催しました。会合には常連メンバー全員のほか、新加入の4人の仲間が加わりました。3人は朝鮮語科の卒業生と在學生です。まず斎藤彩さん。大学卒業後、広告プランナーとして日韓を行ったり来たりと活発に活動しているとのこと。次は佐藤良行さん。2004年に朝鮮語学科を卒業し、現在はソウル大学大学院の外交学科に在学中。在韓日本国大使館で外交官補の肩書きも持っています。そして青柳晴樹さん。朝鮮語学科に在学中で、06年3月から08年3月までは在韓日本国大使館で派遣員とし

て仕事をしていました。3人とも将来の日韓の橋渡しを担うであろうフレッシュな面々です。

さらに日本語学科の卒業生がついに加わりました。パク・ヘミン(朴慧旻)さん(N平18)です。パクさんは現在、韓国の名門である梨花女子大学の通訳翻訳大学院に在学中。日本語はすでに日本人以上に上手なのですが、専門の通訳・翻訳家になるべく勉強を続けています。パクさんはネットで東京外国語大学のホームページにある海外支部一覧を検索し、我々に連絡してくれました。韓国に在住している日本語学科の卒業生仲間がいるとのことで、次回以降の会合では日本語学科の同窓生もどんどん増えていくのではないかと期待しています。

ソウルは他の外国の都市に比べて、生活習慣も日本に近いといわれますが、やはり外国です。2ヶ月に1回ほど皆で集まり、同窓生の間で酒を飲みながら雑談を交わすだけでも心温まるものです。ソウルの生活をより充実したものにするためにも、より多くの同窓生の皆さんの参加をお願いします。メールでも電話でもかまいませんので、幹事団にぜひご一報下さい。

ソウル支部では会合が定例化されたことを機に、今春から幹事団も一新しました。新会長(支部長)は高橋妙子さん(F昭52)、副会長(副支部長)は池田照明さん(Pr昭63)です。高橋さんは2月の会合で、フレッシュな3人を連れてきてくれました。ソウル支部の一層の拡大に向けて意欲満々です。池田さんは韓国駐在歴が長く韓国語も堪能です。卒業生の皆さん、遠慮なく連絡してください。最後になりましたが、ソウル支部の幹事役を務めてきた池田元博(R昭57)は御役御免です(実は会社での赴任任期が終わり日本に帰国)。高橋さんには「会報は書かない」との条件で会長を引き受けてもらいました。今後の会報執筆は同じマスコミ業界の鴨下ひろみさん(K昭62)にお願いしました。今後のソウル支部の一層の発展をお祈りします。

(池田元博記)

東京外語会ソウル支部の新体制

◎会長 高橋妙子(F昭52) 在韓日本国大使館公報文化院長 会社連絡先Tel.02-765-3011

FAX02-742-4629 e アドレス
taeko.takahashi@mofa.go.jp
住所 SEOUL 特別市鍾路区雲泥洞 114-8
◎副会長 池田照明 (Pr 昭 63) 大和住銀投信
投資顧問ソウル事務所代表 会社連絡先Tel
02-761-9393 FAX02-761-9339
eアドレス ikeda@daiwasbi.co.kr
住所 SEOUL 特別市永登浦区汝矣島洞 27-3
大韓投資証券 Building6 層



第三回ソウル支部会合に集まった同窓生(ソウル市内の日本料理店で)

第13回東京外語会ツアー計画のお知らせ

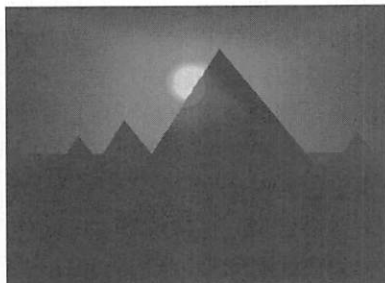
2009年3月悠久の大地エジプトへ



恒例の東京外語会ツアーは、明年3月上旬ないし中旬にエジプトを訪問する予定で計画を進めております。東京外語会カイロ支部と連絡をとり、カイロ支部会員諸氏との交歓会開催の準備を進めると同時に、概略下記の構想により行程全般の具体的検討を行っております。

実施要領の詳細ならびに参加申し込み受付のご案内は次号(10月発行)に掲載致します。

- 日程 平成21(2009)年3月上旬ないし中旬 7泊8日(船中3泊)
旅程 成田→カイロ→アブシンベル→アスワン→エドフ→ルクソール
→カイロ→成田 (アスワン-ルクソール間はクルーズ)
見込費用 1人当たり約29万円(航空運賃、宿泊、食事*、観光・送迎費等)
(ビザ取得費、空港利用税、燃料サーチャージ、交歓会会費別)
*食事は朝6回、昼6回、夕3回、機中食
最少催行人員 10名
取り扱い代理店 カルナック(エジプト航空グループ)
詳細案内および募集開始 会報10月号に掲載 10月募集開始の予定



東京外語会担当委員 石原隆良 (D31) ishihara@path.ne.jp
新田和夫 (M37) fwkt0879@mb.infoweb.ne.jp
田中 功 (M37) ItanakaMongol@aol.com
藪下 勝 (M43)

family-yabushita@mub.biglobe.ne.jp